

発行 / 市民ネットワーク・かしわ

〒277-0011 柏市東上町 2-28 第1水戸屋ビル 3F

シェアオフィス&ワーキングスペース「Noblesse Oblige」内

事務局電話番号：080-7628-7737

事務局運営日時：火・水・金 9:00～13:00(※祝日はお休み)

代表 林さえこ

fb.com/ShiminNetworkK/

twitter.com/ShiminNetworkK



## 脱プラスチックの時代へ

プラスチック製買い物袋の無料配布禁止、いわゆるレジ袋有料化が今年7月から全国の小売店でスタートします。これは重要な一歩ですが、国内のプラスチックごみの中におけるレジ袋の割合は5%足らず。今こそプラスチックごみ全体の課題に目を向け、ひとりひとりがライフスタイルを見直すきっかけにしてほしいと考えます。

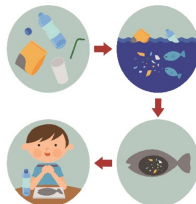
### 海洋汚染問題

プラスチックとは主に石油に由来する合成樹脂の総称で、ポリエチレンや塩化ビニル、シリコン樹脂など、様々な種類があります。

近年、このプラスチックごみによる海洋汚染が問題とされています。大量のプラスチックごみが胃に蓄積していたクジラや、鼻の穴にストローが刺さって抜けなくなっているウミガメなどの報道を目にした方も多いのではないのでしょうか。世界経済フォーラムでは、年間800万トンのプラスチックごみが海に流出していて、対策をしないと2050年までに魚の総重量を上回ると警告されています。



特に懸念されるのはマイクロプラスチックです。環境中に放出されたプラスチックが紫外線や風雨、水流の力で砕かれ細くなったもので、一般的に5mm以下になったものを指します。生分解されることはなく、川や海の中、空気中にも浮遊していますが、その小ささゆえに回収は困難です。マイクロプラスチックは多くの海洋生物の体内から検出されていて、魚介類を摂取することで人間の身体に蓄積されることも懸念されています。



### 世界と日本

これまでプラスチックごみは、リサイクルできる資源として主に先進国から途上国に輸出されてきました。一人あたりの使い捨てプラスチックごみの発生量はアメリカが一番多く、次いで多いのが日本です。

国内のプラスチックごみは年間およそ900万トンに上り、2016年には約150万トンが中国や東南アジア各国に輸出されていました。しかし、実際のところ汚れたプラスチックのリサイクルは難しく、多くが適切に処理されずに放置され、環境中に流出しています。このため2017年には中国がプラスチックごみの輸入を禁止し、マレーシアやタイでも輸入の制限を始めています。

こんな中2018年のG7サミットでは、プラスチックごみの海洋汚染問題について各国の対策を促す「海洋プラスチック憲章」が採択されましたが、アメリカと日本が署名を拒否し、大きな批判を浴びました。

その後2019年に行われた有害廃棄物の国際的な移動を規制するバーゼル条約の締約国会議では、汚れたプラスチックごみを輸出入の規制対象とすることが決まり、180か国近くが合意しました。これは日本がノルウェーと共同で提案した条約改正で、2021年から相手国の同意のない輸出が禁止されます。日本は2019年には約100万トンを輸出しましたが、今後はプラスチックごみ自体を削減し、処理を国内で行っていかねばいけません。

### わたしたちができること

市民ネットワーク・かしわは発足当時からごみ問題に取り組み、循環型社会形成推進基本法による3Rの推進を求めてきました。Reduce(発生抑制)、Reuse(再利用)、Recycle(再生利用)の優先順位で、ごみの削減に努めましょう。

マイバック・マイボトルの持参など、わかりやすいプラスチック削減策は定着してきていますが、盲点になりがちなのが衣類です。アクリルやポリエステル、ナイロンなどの合成繊維からは、洗濯の度に大量のマイクロプラスチックが流出することがわかっています。極めて小さい繊維状で、かなりの割合が下水処理施設をすり抜け、川や海に流れ込んでいます。家族の衣類や寝具にはコットン(綿)・リネン(麻)・ウール(毛)

などの自然素材を選びましょう。食器洗いや掃除用のスポンジも少しずつ摩耗してマイクロプラスチックになります。棕櫚たわしやセルローススポンジ、ヘチマたわしなどを使ってみてください。

発明されてから約100年、普及するようになったのは第二次世界大戦後という歴史の浅いプラスチックが、地球環境に大きな影響を及ぼしている現実が胸が痛みます。これらは現代の便利な暮らしに伴い、環境中に放出されたものです。回収や処理は国が責任を持って進めるべき課題ですが、私たちひとりひとりが「これ以上出さないこと」に尽力すべきです。

原文：一ツ柳美香 編集：林さえこ



会員  
募集中

市民ネットワーク・かしわ

活動に共感して下さる方、  
カンパによる支援をして下さる方も歓迎です。  
年会費 1,500円 / 郵便振替口座 00130-8-71999

「市民ネットワーク・かしわ」通信 年2回  
柏市議会報告 年4回  
《市民ネットワーク千葉県》情報紙 年4回

2020年6月発行





## 柏市のプラスチックごみ

プラスチックを可燃ごみや不燃ごみに指定している自治体も多い中、柏市では容器包装プラスチックごみを分けて収集しています。

収集後はまず、柏市廃棄物処理業協業組合の柏プラネットに運ばれ、手作業で種類ごとに選別されて細断されます。異物や汚れのあるプラスチック、リサイクルできない固いプラスチックも混入されているため、収集された総量の85%ほどが再商品化事業者によってリサイクルされます。入札のため引き取る事業者は毎年変わり、2019年度は75%が再生プラスチック製品を作り出すマテリアルリサイクルを行う事業者に、25%がガス化し工業原料として再利用するケミカルリサイクルを行う事業者に引き取られたそうです。

ペットボトルは資源品として別に収集されていますが、容器包装プラスチックと同じように事業者によってリサイクルされています。近年はほぼ全てがマテリアルリサイクル

され、繊維化して作業着になったり、再度ペットボトルになったり、再商品化されています。因みにフタはペットボトルと違う種類のプラスチックで、容器包装プラスチックとしてリサイクルされていますので、初めから容器包装プラスチックの袋に入れましょう。

リサイクルすることができないプラスチック類はクリーンセンターへ運ばれ、細断して燃やされます。ダイオキシン類特別対策措置法では800℃以上で滞留時間2秒以上という燃焼条件を定めていますが、柏市では850℃以上で焼却しているため、ダイオキシンはほとんど発生していないそうです。



## プラスチックごみの正しい分別

生活で出るのはきれいな容器包装プラスチックごみだけではありません。柏市では「水ですすいできれいになるものは容器包装プラスチックに」「汚れが取れないものは可燃ごみに」と広報していますが、「すすいできれい」の程度、どこまでを異物混入と考えるのか、許容範囲が曖昧です。市民からの疑問を受けて柏市廃棄物政策課に問い合わせしてみました。

**Q** パツと見きれいだけど、水ですすぐだけではどうしても油分が残ってしまうお菓子の袋や肉類のトレーは？

**Q** 隅までは洗い切れないけれど、ほとんどきれいに空になっているチューブ類は？

**Q** アルミ箔が付いているけどプラマークの付いている錠剤のパッケージは？

**Q** 容器包装プラスチックについている紙シールなどは全て剥がしたり、切り取ったりした方がいい？

**A** 迷ったものは可燃ごみにしてください。容器包装プラスチックについている紙シールなどは取り除き、剥がせない部分は可燃ごみにしてください。

やはり「容器包装プラスチックごみ」=「リサイクルしやすいきれいなもの」との認識が良いようです。 原文：一ツ柳美香 編集：林さえこ

せ、市民ネットワーク・かしわで日々変わってきた状況に合わせて、市民ネットワーク・かしわ

2月末から新型コロナウイルスの影響で日々変わってきた状況に合わせて、市民ネットワーク・かしわ

新型コロナウイルス感染症で

でも市議会議員林さえこを通して、様々な要望を行ってきまし

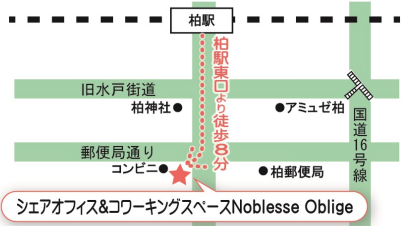
## 新型コロナウイルス感染症への対応について

**事務所移転のお知らせ**  
市民ネットワーク・かしわは1月より右記に移転いたしました。

**市民ネットワーク・かしわ&林さえこ事務所**  
〒277-0011 柏市東上町2-28 第1水戸屋ビル3F  
シェアオフィス&コワーキングスペースNoblesse Oblige内  
事務局電話番号：080-7628-7737  
事務局活動日時：火・水・金9:00～13:00（※祝日はお休み）  
お問い合わせは電話もしくはHPの問い合わせフォームよりお願いいたします。（※FAXはありません。）

**パソコン修理** 周辺機器も  
お気軽にご相談ください！

困っているけど高いよね…  
どこに頼めばいいの？  
いくらくらいかかるか知りたいな  
出張料金は？  
お見積りは無料！  
お問い合わせは市民ネットワーク・かしわまで！



**会員募集中**  
市民ネットワーク・かしわ  
活動に共感して下さる方、カンパによる支援をして下さる方も歓迎です。  
年会費 1,500円 / 郵便振替口座 00130-8-71999

「市民ネットワーク・かしわ」通信 年2回  
柏市議会報告 年4回  
《市民ネットワーク千葉県》情報紙 年4回